

令和5年度
福岡アジア美術館レジデンス事業
募集要項

1 目的

国内外のアーティストを一定期間招聘し、福岡での創作活動や作品発表等の様々な機会を提供することで、アーティストが刺激し合って成長し、福岡から世界に羽ばくことを支援します。また、市民との美術交流を推進することにより、現代アートや異文化に対する理解を醸成し、地域文化の質的向上に努めます。本事業を通じて、国内外との人的・組織的なネットワークを構築します。

2 主催者

福岡アジア美術館

3 滞在期間

I 期 令和5(2023)年7月～10月(90日以内)

II 期 令和5(2023)年9月～12月(90日以内)

III 期 令和6(2024)年1月～3月(60日以内)

※滞在日数は作品プラン等を考慮し、応募者と相談の上、決定します

4 招聘人数

アーティスト:計9人(組)程度

※1組複数人で応募する場合、主催者が負担する費用は1人分とします。

【海外アーティスト】I 期・II 期・III 期に計4人(組)程度

海外在住者で日本国籍を有する者は除く。

【国内アーティスト】I 期・II 期・III 期に計2人(組)程度

下記「福岡アーティスト」以外の日本在住者で国籍は問わない。

【福岡アーティスト】I 期・II 期・III 期に計3人(組)程度

福岡市または近郊に在住し、自宅から週4日程度、指定のスタジオに通うことができる者。

宿泊費の支給はなし。国籍は問わない。

5 対象となる被招聘者

①現代アートにおける活動実績が認められ、かつ将来の国際的な活躍を期待される者

②日本での日常生活が可能な程度の日本語、もしくは英語が話せる者

③美術専門家、美術関係機関・団体等からの推薦(別紙:推薦状一通)が得られる者

6 滞在中の主な活動内容

①創作活動

福岡での創作環境を活かした作品制作やプロジェクト等を公開でおこないます。

(地元の美術関係者や大学等との連携を図り、被招聘者の創作活動を支援します。)

②美術交流活動

市民や学生、来場者等を対象としたワークショップやトーク等をおこないます。

③作品展示

滞在中に制作した作品を展示します。

I 期に限り600㎡程度の屋内スペースを展示会場として利用できます。

(滞在作品等の公開を通じて、被招聘者の活動を広報・支援します。)

7 制作場所及び宿泊施設

① 主な制作場所:スタジオ(福岡市中央区城内2-5 Artist Cafe Fukuoka内)

使用面積30㎡~130㎡、使用時間11:00~19:00

②宿泊施設:原則、当館が指定する市内のマンスリーマンション等の宿泊施設に滞在

8 大学との連携

希望する者は、以下の大学との連携のもと創作活動等をおこなうことができます。

但し、大学との事前協議において了承された内容に限る。

① 九州大学芸術工学部(福岡市南区塩原4丁目9-1)

・大学教員[<https://www.design.kyushu-u.ac.jp/faculty/>]からの助言・交流、学生との創作・美術交流活動など(授業として実施する可能性もあります)

・大学施設の利用[<https://www.design.kyushu-u.ac.jp/facilities/>]

②九州産業大学芸術学部(福岡市東区松香台2丁目3-1)

・大学教員[<http://www.kyusan-u.ac.jp/kyugei/teachers/>]からの助言、学生との創作・美術交流活動など

・大学施設の利用[<http://www.kyusan-u.ac.jp/kyugei/equipment/>]

9 当館が負担する経費

【海外アーティストの場合】下記の①③④⑤⑥⑦

【国内アーティストの場合】下記の②③④⑤⑥⑦

【福岡アーティストの場合】下記の②④⑤⑥⑦

①海外渡航費

居住地の最寄りの国際空港から福岡国際空港までのエコノミークラスの往復航空運賃

②国内移動費、通勤手当

自宅から当館までの交通費

③宿泊費

当館が指定する宿泊施設の宿泊費

④生活費

当館が定めた額

⑤創作活動及び美術交流活動のための経費

当館が必要と認める材料費、制作経費等

⑥展示経費

展覧会チラシ等の製作費、展示にかかる設営費等

⑦滞在期間中における傷害保険等の加入

10 その他

①家族やアシスタントの同伴は、原則として認めません。

②滞在中の一時帰国や他国への出国は、原則として認めません。

③作品の引き取りにかかる費用は、被招聘者で負担してください。

11 応募方法

① 当館ウェブサイト[<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/residence/requirement/>]より、応募用紙、推薦状書式(様式1～3)をダウンロードしてください。なお、当館レジデンス事業の詳細については、同ウェブサイトにある「実施要綱・要領・施行細則」をご覧ください。

② 指定するオンライン上の応募フォーム[<https://docs.google.com/forms/d/1L6mHmVLbuyDhhpxG04DQs3bpEcw00tMpdzV1m6S9Rvk/edit>]に必要事項を記入の上、様式1～3の資料を添付しご応募ください。

③ その他の添付資料

1) 過去3年以内に制作した作品のデジタル画像。

※様式2に、タイトル、制作年、素材、手法、作品解説を記入し、そのNo.を画像のファイル名にしてください

※作品は5点まで、画像は10点までとします。

※映像は添付せず、インターネット上に公開または保管されたアドレスをご記入ください。

2) 申請者の顔写真(デジタル画像)

※応募用紙、添付資料あわせて、20MB以下であること。

※提出物は内部研究資料として当館にて保管し、返却はしません。

12 応募期間

令和4(2022)年12月15日～令和5(2023)年1月20日

13 選考方法

「福岡アジア美術館レジデンス事業被招聘者選考委員会」等において被招聘候補者を選考。結果は令和5年3月に当館ホームページで発表するとともに、候補者には直接連絡します。なお、被招聘候補者の選考についてのお問い合わせには、一切、お答えできません。

14 お問い合わせ

福岡アジア美術館 学芸課交流・教育係

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階

URL: faam.city.fukuoka.lg.jp

E-mail: air@faam.ajibi.jp ※こちらのアドレス宛での応募は受け付けていません。